

価格の改定を実施させていただく場合がございます。
最新価格につきましては、お問い合わせ下さい。

形式:D3-LT9

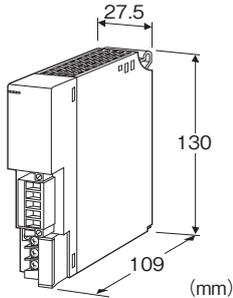
テレメータ D3 シリーズ

10km対応テレメータカード

(多重伝送(SIN-NET)用ツイストペア)

主な機能と特長

●ツイストペアケーブルを使用して多重伝送(形式:D3-NS2)のデータを最大10kmまで伝送可能



形式:D3-LT9-①②

価格

基本価格 181,500円

加算価格

100~120V AC電源 +12,200円

200~240V AC電源 +12,200円

24V DC電源 +12,200円

・オプション仕様により加算あり。

ご注文時指定事項

・形式コード:D3-LT9-①②

①、②は下記よりご選択ください。

(例:D3-LT9-R/Q)

・オプション仕様(例:/C01)

注)本テレメータカードは多重伝送(SIN-NET)用テレメータインタフェースカード(形式:D3-NS2)を同一ベースに実装することで、多重伝送用私設線用テレメータカードとして動作します。

①供給電源

N:供給電源回路なし

◆交流電源

K3:100~120V AC(許容範囲 85~132V AC、47~66Hz)*

L3:200~240V AC(許容範囲 170~264V AC、47~66Hz)*

◆直流電源

R:24V DC(許容範囲 ±10%、リップル含有率 10%p-p以下)*

*、電源カード、供給電源回路付通信カードなどと併用する場合は使用できません。また、電源の2重化時は使用できません。

②付加コード

◆オプション仕様

無記入:なし

/Q:あり(オプション仕様より別途ご指定下さい。)

オプション仕様

◆コーティング(詳細は、弊社ホームページをご参照下さい。)

/C01:シリコン系コーティング +1,000円

/C02:ポリウレタン系コーティング +1,000円

/C03:ラバーコーティング +1,000円

関連機器

・テレメータインタフェースカード(形式:D3-NS2)

・コンフィギュレータ接続ケーブル

(形式:MCN-CONまたはCOP-US)

・コンフィギュレータソフトウェア(形式:D3CON)

コンフィギュレータソフトウェアは、弊社のホームページよりダウンロードが可能です。

機器仕様

接続方式

・回線:コネクタ形ユーロ端子台

(適用電線サイズ:0.2~2.5mm²、剥離長 7mm)

・内部通信バス:ベース(形式:D3-BS□)に接続

・内部電源:ベース(形式:D3-BS□)より供給

・供給電源・RUN接点出力:M3ねじ2ピース端子台接続(締付トルク0.5 N・m)

推奨圧着端子:R1.25-3(日本圧着端子製造、ニチフ)

(スリーブ付圧着端子使用不可)

(適用圧着端子サイズの図を参照)

・適用電線サイズ:0.75~1.25mm²

端子ねじ材質:鉄にニッケルメッキ

アイソレーション:回線-内部通信バス・内部電源-供給電源-RUN接点出力-FG・FG1間

マスタ/スレーブ切替設定:マスタ、スレーブを側面のディップスイッチにより設定

伝送速度設定:側面のディップスイッチにより設定

RUN表示ランプ:赤/緑2色LED

同一ベース上にテレメータインタフェースカード(形式:D3-NS2)が実装されていて、かつ交信正常時 緑色点灯

データ受信時 赤色点滅

(ディップスイッチにて切替)

ERR表示ランプ:赤/緑2色LED

同一ベース上にテレメータインタフェースカード(形式:D3-NS2)が実装されていない、もしくは交信異常時 緑色点灯、内部回路異常時 緑色点滅、データ送信時 赤色点滅(ディップスイッチにて切替)

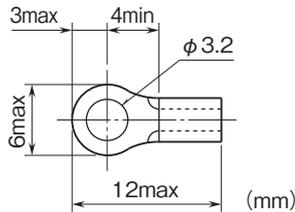
■RUN接点出力

定格負荷:250V AC 0.5A(cos φ=1)

30V DC 0.5A(抵抗負荷)

最大開閉電圧:250V AC 30V DC
 最大開閉電力:250VA(AC) 150W(DC)
 最小適用負荷:1V DC 1mA
 機械的寿命:2000万回(300回/分)
 誘導負荷を駆動する場合は接点保護とノイズ消去を行って下さい。

■適用圧着端子サイズ(M3ねじ)



性能

絶縁抵抗:100MΩ以上/500V DC
 耐電圧:回線-内部通信バス・内部電源-供給電源-RUN接点出力-FG・FG1間
 1500V AC 1分間

回線仕様

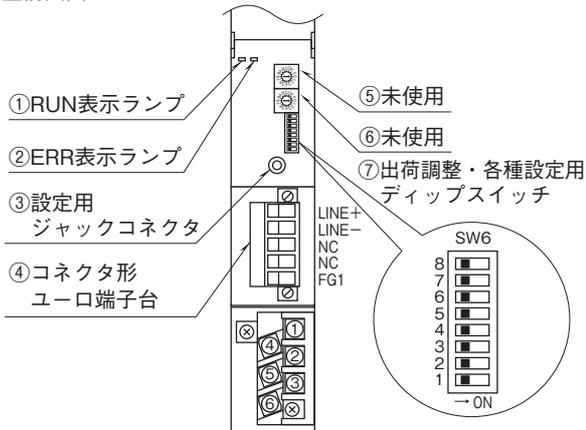
伝送ケーブル:
 ツイストペアケーブル(CPEV-0.9φ)、
 シールド付ツイストペアケーブル(CPEV-S 0.9φ)
 (ノイズ源の多い環境や1km以上の長距離でご使用される場合、
 シールド付ツイストペアケーブル(CPEV-S 0.9φ)をお勧めします。)
 伝送距離:
 50bps時 10km以下
 300bps時 8km以下
 1200bps時 6km以下
 4800bps時 4km以下
 9600bps時 3km以下
 19.2kbps時 2.5km以下
 38.4kbps時 1.5km以下
 送信出力:±3V以上(平衡出力)
 通信方式:同期式半二重
 制御手順:弊社専用プロトコル
 通信速度:50bps~38.4kbps
 異常検出:CRC16

設置仕様

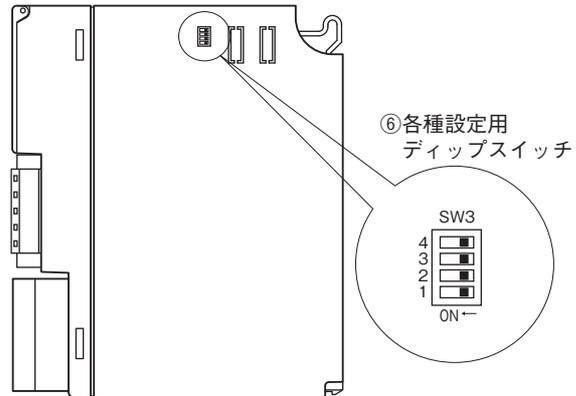
消費電力
 ・交流電源:約20VA
 ・直流電源:約12W
 消費電流(供給電源なし):100mA
 出力電流(供給電源あり):20V DC 250mA(連続)
 400mA(10分間)
 使用温度範囲:-10~+55℃
 使用湿度範囲:30~90%RH(結露しないこと)
 使用周囲雰囲気:腐食性ガス、ひどい塵埃のないこと
 取付:ベース(形式:D3-BS□)に取付
 質量:約180g

パネル図

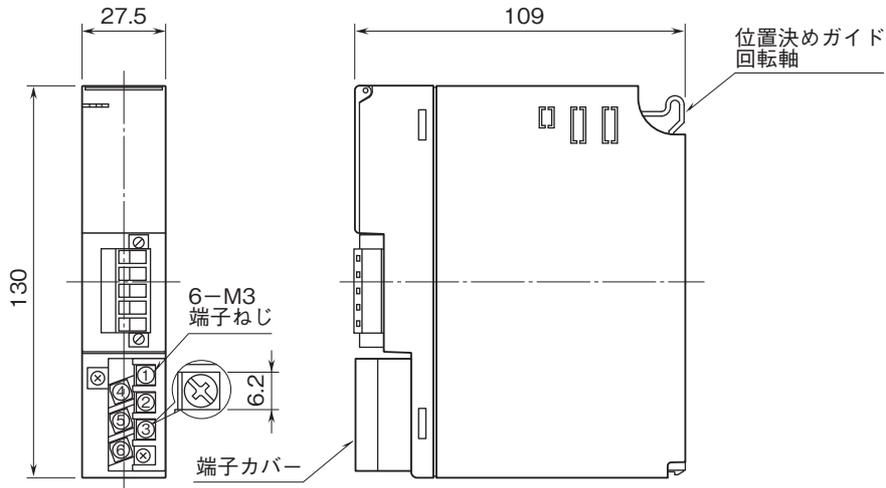
■前面図



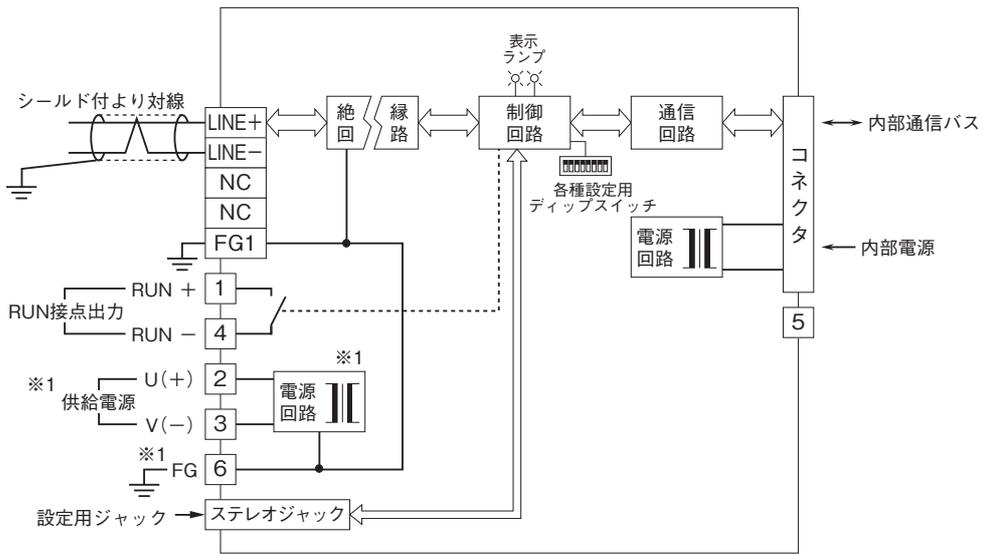
■側面図



外形寸法図(単位:mm)・端子番号図

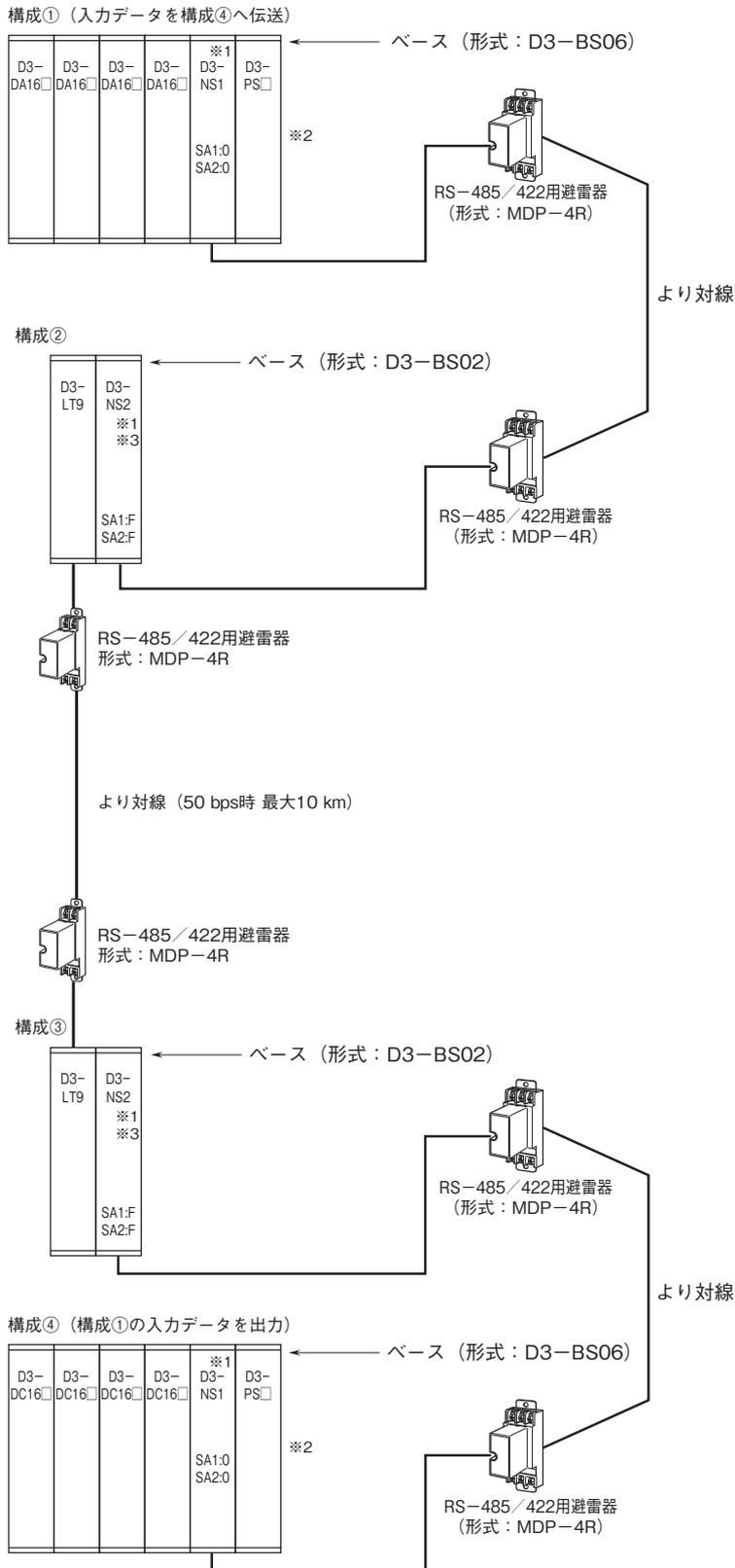


ブロック図・端子接続図



※1、供給電源回路なしのときは付きません。
 注) FGおよびFG1端子は保護接地端子 (Protective Conductor Terminal) ではありません。

システム構成例



- ※1、RT+、RT-を短絡して下さい。
- ※2、最大16局まで接続可能です。
- ※3、供給電源付

解説

■SA(ステーション番号)の設定

通信を行う際、通信カード(形式:D3-NS1)のSAは相手局のD3-NS1と同じSAに設定する必要があります。

詳しくはD3-NS1取扱説明書をご覧ください。

本器では、そのSAを有効/無効にする機能が備わっており、工場出荷時は“00”～“1F”までのSAのみ使用できる設定になっています。そのため、工場出荷時の状態でSAを“20”～“FF”の範囲で使用すると、通信することができません。

各SAの有効/無効の設定変更はD3CONにて行うことができ、最大32局分の設定変更が可能です。

詳しくはD3CON 取扱説明書をご覧ください。

■RUN接点出力と表示ランプ

●表示ランプ

前面のランプは、側面のディップスイッチ(SW3-1)により2種類の状態を表示します。

①回線の通信状態のみ確認したい場合(SW3-1がON)

回線の通信状態を表示します。

RUN表示ランプはデータ受信時に赤色に点滅し、ERR表示ランプはデータ送信時に赤色に点滅します。

②テレメータインタフェースカードの有無、データ送受信などの異常を確認したい場合(SW3-1がOFF)

RUN表示ランプは同一ベース上にテレメータインタフェースカード(形式:D3-NS2)が実装されていて、かつ相手局から正常にデータを受信すると、緑色に点灯します。

ERR表示ランプは同一ベース上にテレメータインタフェースカード(形式:D3-NS2)が実装されていて、かつ相手局から正常にデータを受信する場合に消灯します。

- ・相手局から正常にデータを受信できない。
- ・同一ベース上にテレメータインタフェースカード(形式:D3-NS2)が実装されていない。
- ・内部通信が正常に行えない。

上記のような場合に緑色に点灯し、内部回路異常時に緑色に点滅します。

●RUN接点出力

通信(回線)異常とテレメータインタフェースカード(形式:D3-NS2)の実装を検出します。

<ON条件>

同一ベース上にテレメータインタフェースカード(形式:D3-NS2)が実装されていて、かつ相手局から正常にデータを受信している場合。

<OFF条件>

同一ベース上にテレメータインタフェースカード(形式:D3-NS2)が実装されていない場合。

・マスタ局(SW3-2がON)の場合

スレーブ局から正常にデータを受信しない場合。

通信速度により、下記の時間後にOFFとなります。

通信速度50bps時:約24秒

通信速度300、1200bps時:約6秒

通信速度4800bps以上時:約4秒

・スレーブ局(SW3-2がOFF)の場合

マスタ局から正常にデータを受信しない。

未通信検出時間の約4倍の時間後(下記参照)OFFとなります。未通信検出時間は、D3CONにてスレーブ局のみ設定可能です。

通信速度50bps時:約180秒

通信速度300、1200bps時:約34秒

通信速度4800bps以上時:約12秒

注)通信中にテレメータカードをベースから取外した際は、タイミングにより相手局にてカード組合せ異常を検出後、通信異常となる場合があります。テレメータカードを再び実装すると正常に通信を開始します。性能上、問題ありません。

■伝送時間

伝送時間については、テレメータインタフェースカード(形式:D3-NS2)の仕様書または取扱説明書の「伝送時間の算出方法」をご参照下さい。



- 記載内容はお断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
 - ご注文・ご使用に際しては、弊社ホームページの「ご注文に際して」を必ずご確認ください。
 - 本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。
- 安全保障貿易管理については、弊社ホームページより「輸出（該非判定）」をご覧ください。

お問い合わせ先 ホットライン：0120-18-6321